

# 技の Topics

## 「常温ホーローコーティング材 イオコート」

イオコートNP-360シリーズは、無機100%の一液性塗料で、コンクリート、モルタル、スレート、金属、木材など、各種基材に常温でホーロー皮膜を形成します。従来、高温処理でなければならなかったホーロー処理を常温で行うこと、これがイオコートの新技術です。

イオコートNP-360の形成する皮膜は、紫外線に強く超耐久性を発揮すると共に、無溶剤型で人や環境に優しく、不燃性、耐水性、耐薬品性、耐汚染性にこれまでにない優れた効果が実証されています。また、使用条件にあわせて、用途別にタイプが分かれています。

### NP-360 汎用性タイプ

汎用性のコーティング材で、建築等の一般塗装用として使用できます。コンクリート、モルタル、金属、樹脂などの各種素材に常温乾燥でホーロー皮膜を形成することができます。コーティング膜は無機特有の耐候性/耐熱性/耐汚染性に大変優れています。(対象によってはプライマーを必要とします。)

#### 1. 特長

無機質ですので紫外線や酸性雨等の外的要因に不感で、長期にわたり優れた耐久性を発揮します。接着性、耐水性、耐塩水性に優れています。一液性で、塗布後空気中の湿分と反応し、完全硬化後は4Hの硬度が得られます。有機溶剤を含んでおりません。化学的、生理的に安定しており、不活性です。(人体に対して影響がありません。)

#### 2. 硬化時間 (常温硬化JIS K 5400 下地鋼板20℃)

乾燥	時間
指触乾燥	1時間
硬化乾燥(硬度H)	24時間
完全硬化(硬度4H)	1週間

### NP-360 Wood (木部用)

イオコートNP-360Woodは、一液性の木部用コーティング材で、木部に素早くホーロー皮膜を形成し、耐久性、撥水性、耐汚染性等に非常に優れています。また、可とう性に富み、木の収縮にも追従できるようになっております。完全硬化後はH~3Hの皮膜を形成します。

### NP-360QD (速乾タイプ)

イオコートNP-360QDは、汎用性NP-360と比較して乾燥性に優れています。コーティング後は約10分程度で指触乾燥し、3時間程度で鉛筆硬度3Hの硬い塗膜を形成します。また、1週間程度で7~8Hの硬い皮膜が形成されます。早期乾燥タイプのため、施工時間のない店舗や、工場の施工に適しています。

#### 硬化時間 (常温硬化JIS K 5400 下地鋼板20℃)

乾燥	時間
指触乾燥	10分
硬化乾燥(硬度3H)	3時間
完全硬化(硬度8H)	1週間

耐汚染性  
不燃性  
完全無機質  
長期耐候性  
耐水性



防汚対策



落書き防止

#### 試験データ

試験項目	試験条件	NP-360	NP-360W	NP-360QD
付着性	JIS K 5400 碁盤目テープ法	100/100	100/100	100/100
硬度	鉛筆引つ掻き硬度	3 H	H~3H	7~8H
耐水性	JIS K 5400 水道水浸漬1ヶ月	異常なし	異常なし	異常なし
耐温水性	80℃ 温水2時間	異常なし	異常なし	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5400 飽和Na2CO3浸漬1ヶ月	異常なし	異常なし	異常なし
耐酸性	JIS K 5658 飽和H2SO4浸漬1ヶ月	異常なし	異常なし	異常なし
耐湿性	50℃・90% 240時間	異常なし	異常なし	異常なし
耐塩水噴霧	JIS Z 2371 塩水噴霧 錆箱 1以内合格	合格		合格
耐汚染性	汚染物質に20℃で4時間接触させた後溶剤にてふきとる。マジック黒・赤/口紅	異常なし	異常なし	異常なし
促進耐候性	JIS Z 9117 メタリングウエザオメーター2000時間	光沢保持率 95%	光沢保持率 95%	光沢保持率 95%
洗浄性試験	JIS K 5400	合格	合格	合格
不燃性	建設省告示第1828号	合格		合格

NP-360、NP-360QDはスレート版で試験。NP-360Wは木材に塗布。右記試験はJIS K 5658(建築用フッ素樹脂塗料)及びJIS K 5659(鋼構造用フッ素樹脂塗料)に準じて行い、両規格に規定されていない項目はJIS K 5400(塗料の一般試験方法)にて試験を行いました。  
お問い合わせは、当社または製造元までお願いします。  
連絡先/三耐保温株式会社  
0766-5512239

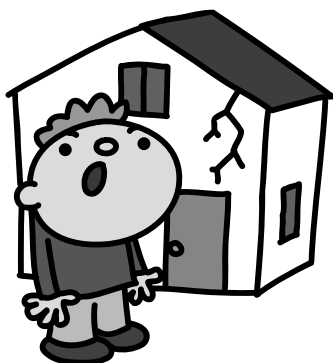
### 塗り替えのタイミング 外壁編

外壁の劣化はある程度自分でチェックする事ができます。年月を経ると、外壁は汚れや変色、藻やカビの付着など、見た目が悪くなつてきます。これも一つの塗り替えの判断基準です。

も一つの判断基準は、塗膜をこすると手に白い粉が付着する場合があります。これはチヨキンクなどと言われています。紫外線や酸性雨の影響で、塗料に含まれている樹脂が劣化して粉状になっているのです。つまり、建物を保護する効果が無くなつてきたというサインです。

そのほか部屋の天井裏に雨シミが付いていたら、外壁や屋根から雨漏りがしているのかもしれない。このような外壁の劣化は、定期的にチェックすることをオススメします。

塗膜の劣化を見逃してしまうと建物の劣化につながり、修繕費用の増大につながります。



技のリフォームは、高い技術を持った、地域の優秀な企業が連携して創り上げたブランドです